



近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所	配布日時	平成27年7月21日(火) 14時00分
資料配布		

件名	民需が拡大し雇用を創出、並行する国道の事故減少にも貢献 ～京奈和自動車道 ^{きほくひがし} 紀北東道路 ^{きほく} (紀北かつらぎIC～紀の川IC) ^{きかわ} 開通1年後の整備効果～
----	--

概要	<p>○京奈和自動車道 紀北東道路 紀北かつらぎIC～紀の川IC間が 平成26年3月30日(日)に開通しました。 開通1年後における整備効果についてお知らせいたします。</p> <p>■整備効果① 民需の拡大と雇用の創出</p> <ul style="list-style-type: none">・沿線地域では新規企業立地が進展、設備投資による経済効果が約294億円と民需が拡大。求人倍率が年々増加しており、新たな雇用を創出。 <p>■整備効果② 地域の観光産業を支援</p> <ul style="list-style-type: none">・和歌山市・高野町では年間の観光客数が紀北東道路開通前から約14%増加・高野山に訪れた観光客の約1割が紀北東道路開通が来訪の契機となっており、新たな観光需要の創出に貢献・紀北東道路を観光利用された方の約7割が観光地への来訪頻度が増加すると回答し、訪問箇所数も平均1.4箇所増加すると回答するなど、観光産業活性化に貢献 <p>■整備効果③ 地域の農産物を支援</p> <ul style="list-style-type: none">・集客エリアの拡大へ向けた取り組みが可能となり、直売所の訪問客が増加 <p>■整備効果④ 沿線地域の安全性が向上</p> <ul style="list-style-type: none">・並行する国道24号で事故件数6割減少・多発していた追突事故件数が約7割減少
----	---

取扱い	
-----	--

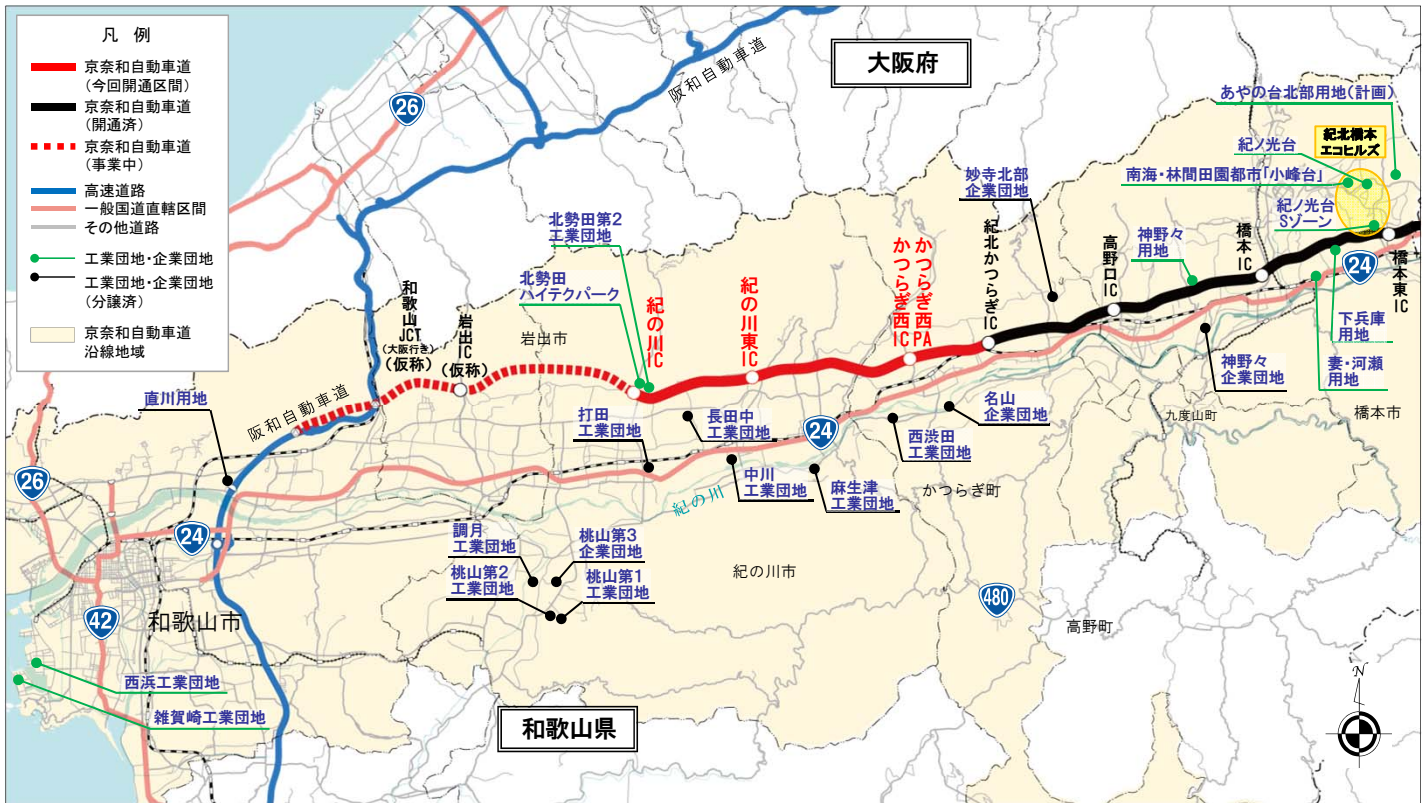
配布場所	和歌山県政記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ 和歌山県地方新聞協会
------	------------------------------------

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 TEL 073-424-2471 (代表) 副所長 中尾 勝 (内線 206) 調査第二課長 高松 弘泰 (内線 451)
------	---

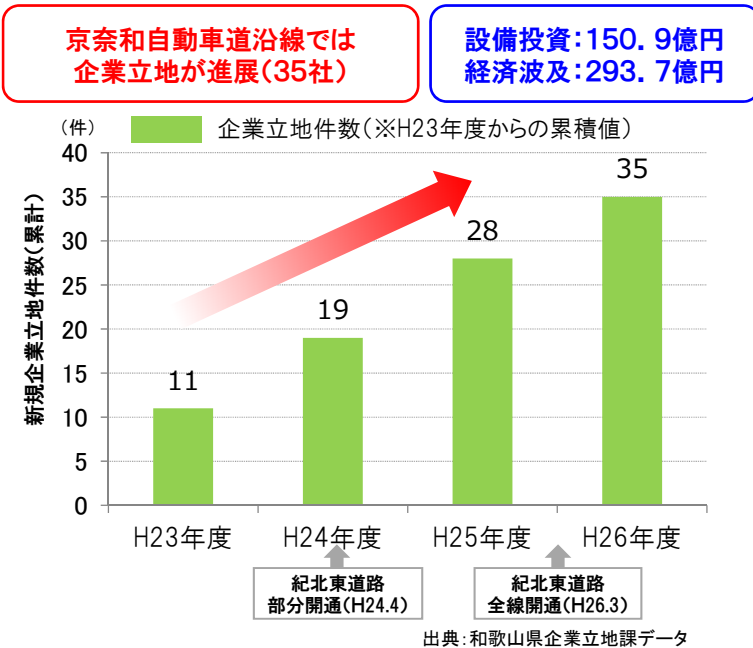
整備効果① 民需の拡大と雇用の創出

- 京奈和自動車道の沿線地域では新規企業立地が進展、設備投資による**経済効果が約294億円**となるなど、**民間需要が拡大**しています。
- 沿線地域では**求人倍率が年々増加**しており、新たな雇用の創出につながっています。

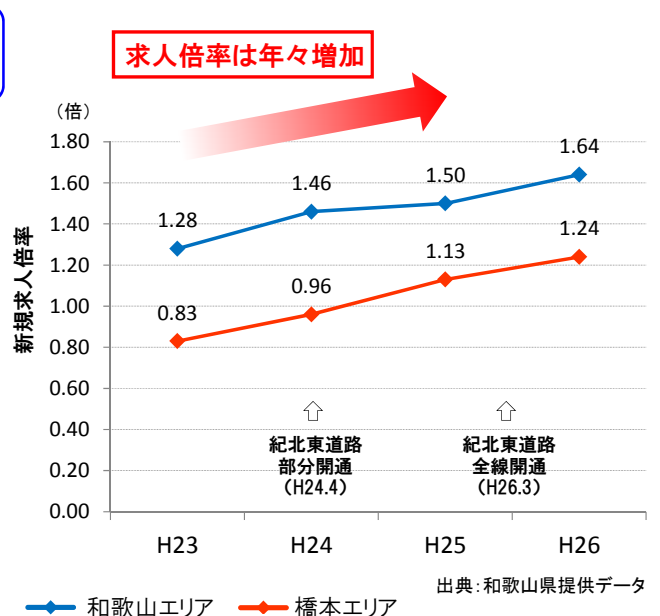
■京奈和自動車道沿線の工業団地・企業団地



■京奈和自動車道沿線の企業立地件数の推移



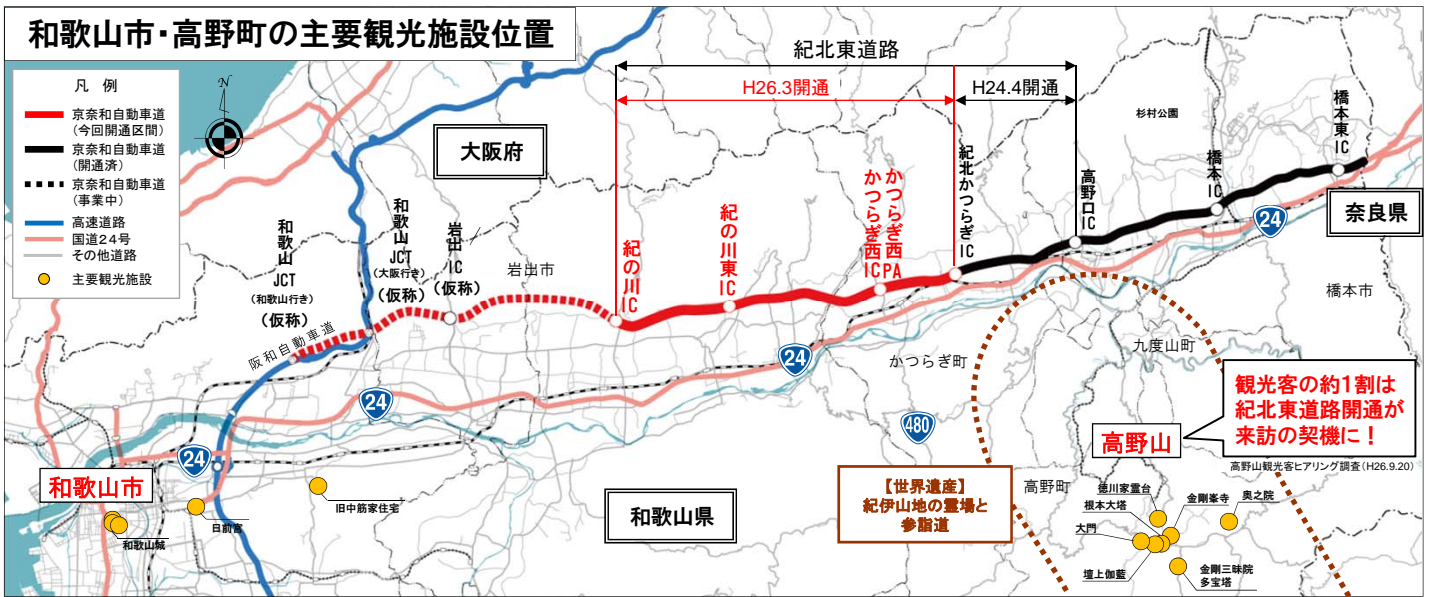
■求人倍率の推移



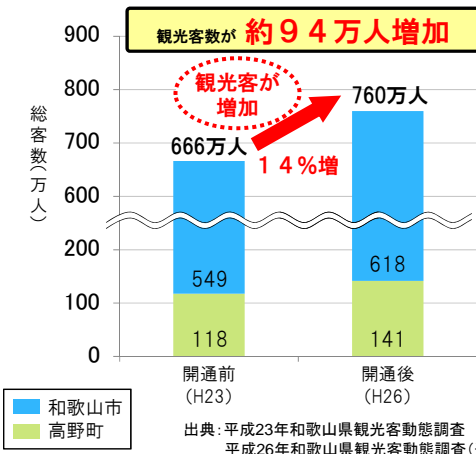
※企業件数には立地協定締結企業を含む
 ※沿線地域・・・和歌山市、岩出市、紀の川市、かつらぎ町、九度山町、橋本市
 ※設備投資額・・・企業立地における設備投資額
 ※経済波及額・・・総務省 簡易経済波及算定ツール(H23)にて試算

※和歌山エリア・・・和歌山市・岩出市・紀の川市
 ※橋本エリア・・・橋本市・かつらぎ町・九度山町・高野町

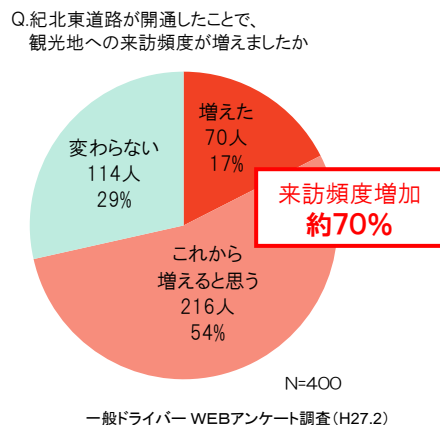
- 京奈和自動車道沿線の和歌山市・高野町では年間の観光客数が紀北東道路開通前から約14%増加しています。
- 世界遺産である高野山に来訪された観光客の約1割が紀北東道路開通が来訪の契機となっており、新たな観光需要の創出に貢献しています。
- また、紀北東道路を観光利用された方の約7割が観光地への来訪頻度が増加すると回答し、訪問箇所数も平均1.4箇所増加すると回答するなど、観光産業活性化に貢献しています。



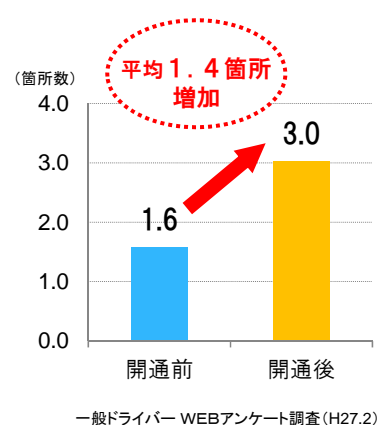
【和歌山市・高野町の観光客数の変化(年比較)】



【紀北東道路(紀北かつらぎIC～紀の川IC)の開通前後の観光地への来訪頻度の変化】



【紀北東道路(紀北かつらぎIC～紀の川IC)の開通前後の訪問箇所数の変化】



観光産業関係者の声



観光ツアー会社A社

国道24号以外の高速ルートができ、ツアー工程が遅れた際の時間調整ができるようになりました。移動時間が短縮されたことから日帰りツアーも企画しやすくなった他、現道の交通量も減ってツアーの安全性が高まっていると実感しています。今後、阪和自動車道まで開通も想定し、新たなツアーを企画中です。

観光ツアー会社ヒアリング調査(H26.10.24)



(一社)高野山宿坊協会

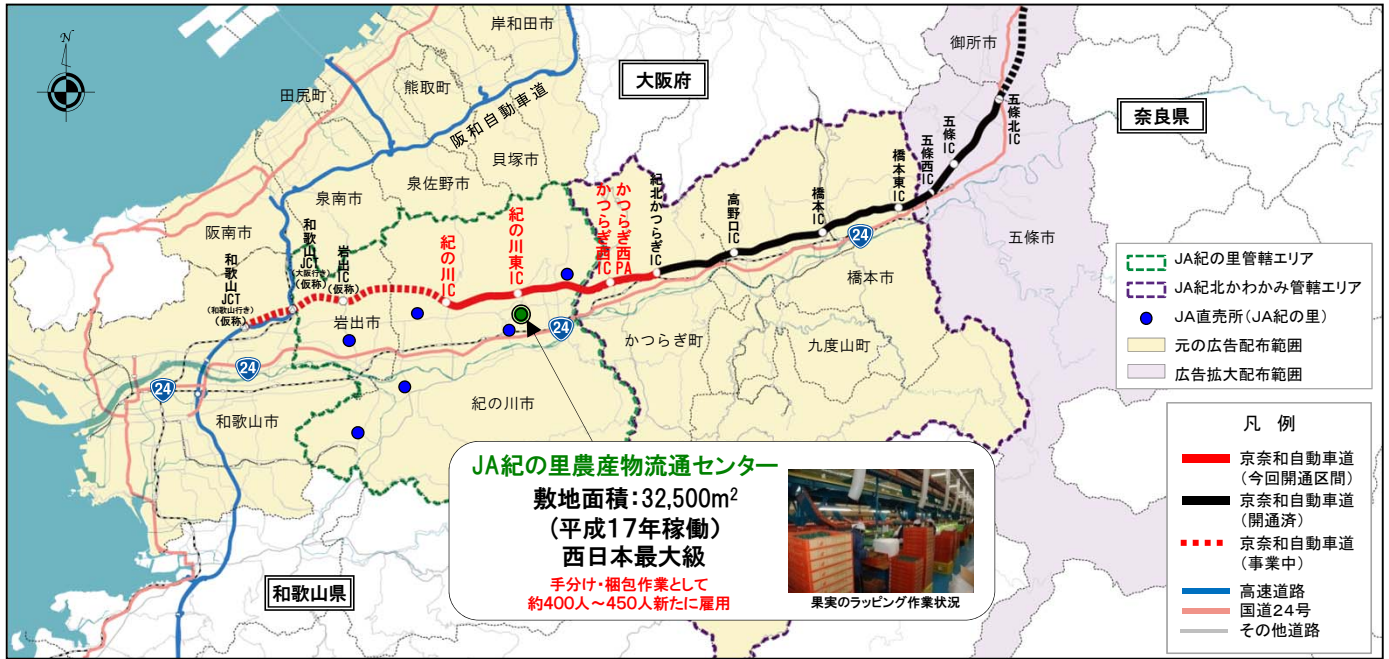
今年のゴールデンウィークは高野山開創1200年祭の影響もあり、全国から多くの信者さん、外国人観光客、一般観光の方々が訪れ、宿泊施設が連日満室になり、駐車場も臨時駐車場も含めて早朝から満車になるなど、かつてない盛り上がりを見せました。大法会が終わった現在においても、例年より多くの観光客が訪れており、観光産業そのものが活性化していることを身にかけています。京奈和自動車道をはじめ、県下では多くの道路の整備が進められているとのことで、アクセス性向上による更なる観光振興を期待しています。

整備効果③

地域の農産物を支援

○紀北東道路開通による奈良方面からのアクセス向上を活かし、広告範囲を奈良県まで拡大するなど、**集客エリアの拡大**へ向けた取り組みの結果、JA紀の里では、**直売所の訪問客数が増加**するなど、地域の農産物の活性化に貢献しています。

■京奈和自動車道を活用した顧客増加への取り組み(広告エリアの拡大)

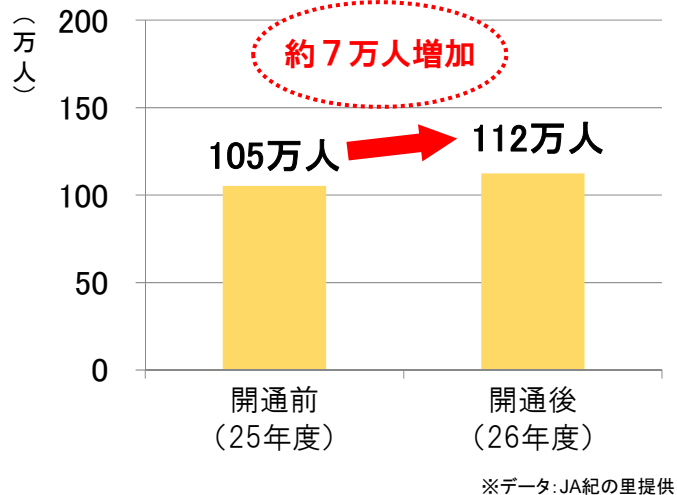


■配布範囲を拡大した広告

紀北東道路が開通したことで奈良方面からのアクセスが向上その効果を最大限活用するべく、奈良県まで広告範囲を拡大

※データ:JA紀の里提供

■JA紀の里直売所 訪問客数変化



■JA紀の里の声

紀北東道路が開通したことで、消費地である京阪神・中京地区への紀の里農産物の**出荷が増加**し、**コスト削減**にも繋がり**安定的な出荷が可能**になりました。今後の開通で利便性が大きく向上すると考えており、早期開通を期待しています。



■JA紀北かわかみの声

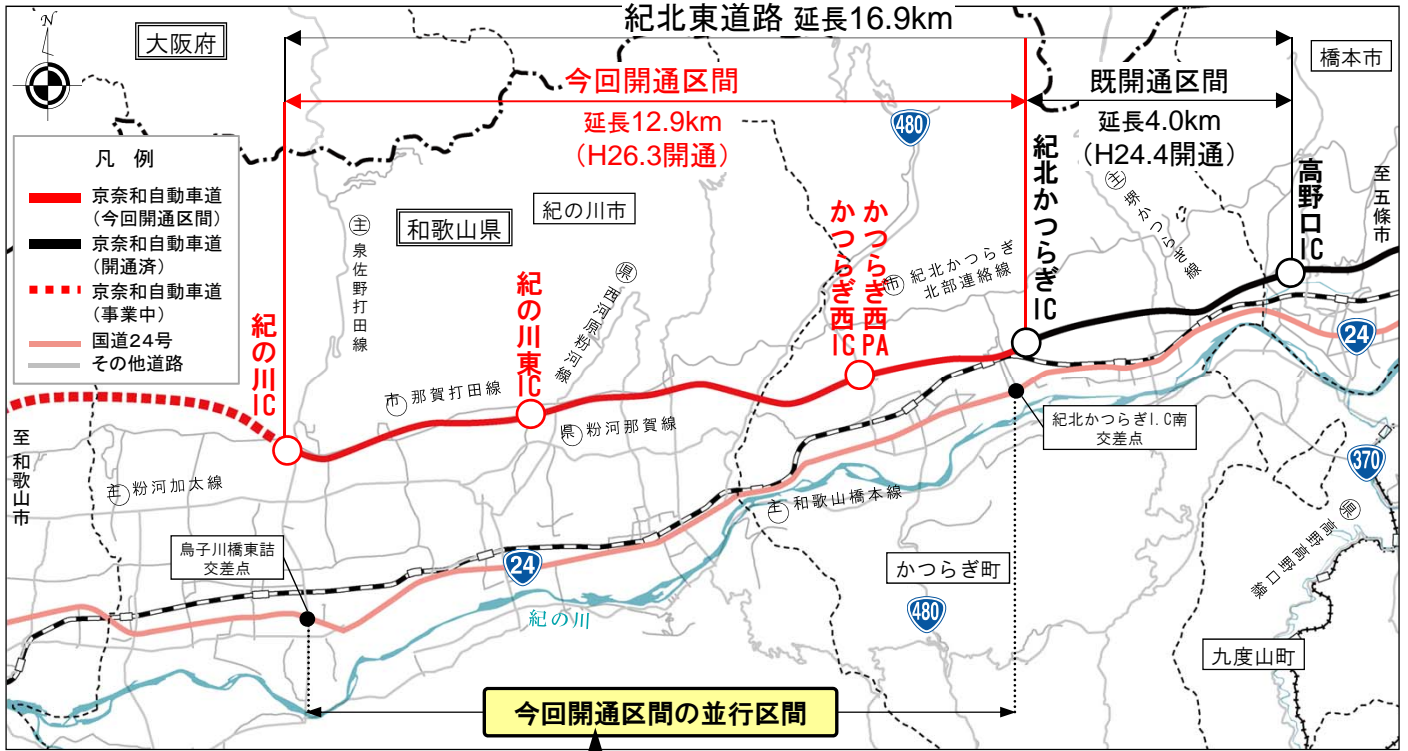
地域の名産である柿を主体に、名阪国道を利用して**中部地方・関東に多く出荷**しています。京奈和自動車道が全線整備されれば、渋滞を避けて名阪国道にアクセスできるので、**遠方地のお客様に地域の名産を速やかにお届けできる**ようになると期待しています。



整備効果④

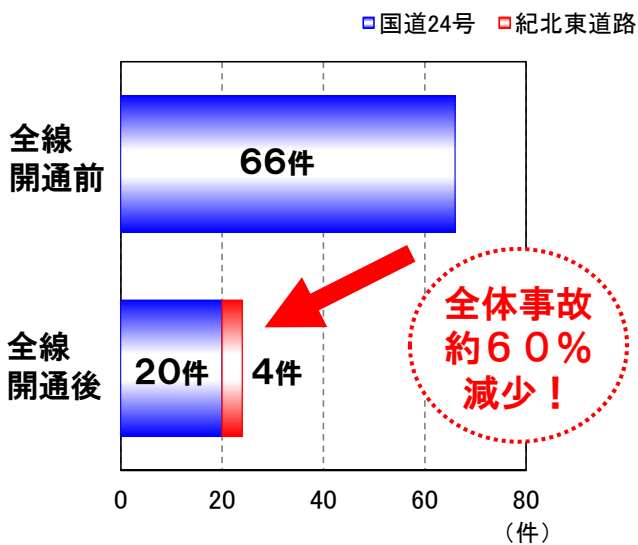
沿線地域の安全性が向上

- 今回開通した紀北かつらぎIC～紀の川IC間に並行する国道24号では、**交通事故件数が大幅に減少**しています。(事故件数 6割減少)
- 並行区間における交通量が京奈和自動車道に分散されたことで、スムーズな交通が確保され、多発していた**追突事故件数が約7割減少**しました。



今回開通区間の並行区間 (国道24号) の事故発生状況の変化

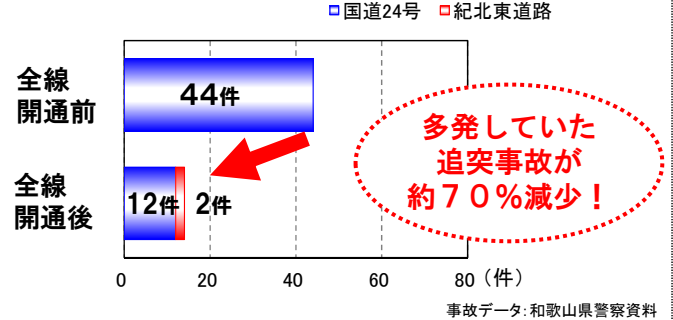
年間死傷事故件数の変化



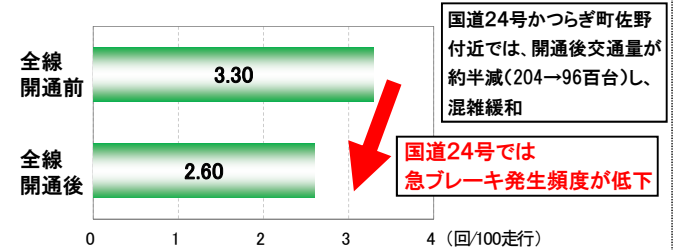
※ 全線開通前: H25年度(4月~12月) 全線開通後: H26年度(4月~12月)

事故データ: 和歌山県警察資料

追突事故件数の変化



国道24号 急ブレーキ発生頻度の変化



※ 国道24号集計区間: 鳥子川橋東詰交差点~和歌山・奈良県境 (開通済京奈和自動車道に並行する区間)

※ 全線開通前: H25年度(4月~12月) 全線開通後: H26年度(4月~12月)

※ 急ブレーキは車両前後加速度0.3G以上(急ブレーキ相当)を集計

※ 急ブレーキ発生頻度: ETC2.0プローブデータより分析

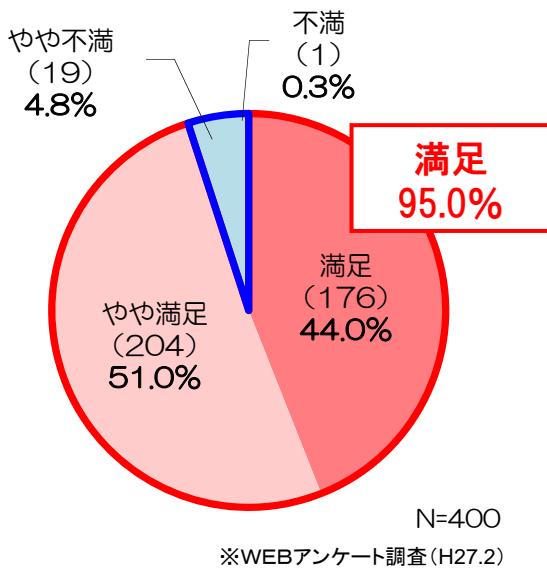
※ 交通量調査日...開通前: H26.3.19(水)、開通後: H27.5.27(水)

整備効果⑤

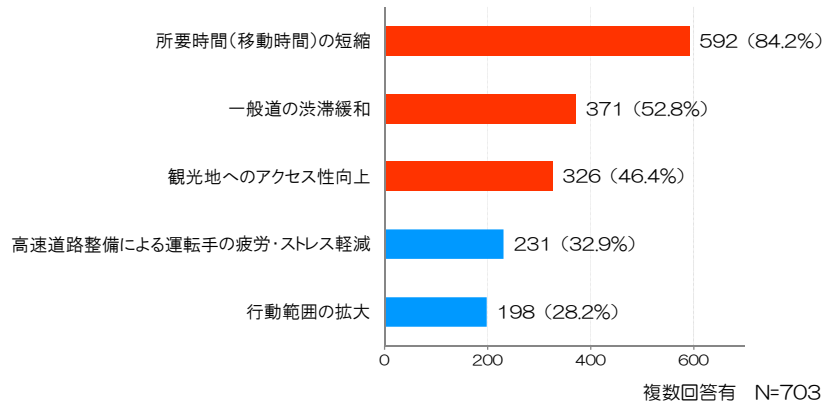
利用者の満足度が9割超

- 紀北東道路を利用した方の**約95%の方より満足**との声を頂いており、多くの方が、**所要時間の短縮**や**観光地へのアクセス性向上**、**一般道の渋滞緩和**などを実感されています。
- 京奈和自動車道を利用したことがある方への意向調査では、**約90%の方から全線開通を期待**するとの声を頂きました。

■紀北東道路利用における全体的な満足度



■紀北東道路(紀北かつらぎIC~紀の川IC)の利用における実感



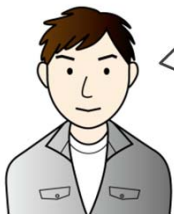
不満・やや不満の主な理由

- ・追い越し車線がないので、追い抜きできない
- ・和歌山市から乗り口が遠いので、早く和歌山市につながってほしい
- ・交通マナーが悪い
- ・ICと普通の道路間が遠い(紀北かつらぎ以西)
- ・1車線はシニアには運転が怖い
- など

※かつらぎ西PAヒアリング調査(H26.5.3)+高野山観光客ヒアリング調査(H26.9.20)+WEBアンケート調査(H27.2)

■各利用者における満足度

<業務利用者の声>



仕事で大阪の泉南市に行くことがありますが、今までは現道経由で1時間20分程かかっていました。京奈和自動車道を使うことによって**約20分短縮**され、**仕事の時間を有効に使える**ようになりました。事業所に**戻る時間も短縮**され、事業所に戻ってからの仕事にも意欲を持って取り組めるようになりました。

【和歌山県橋本市在住】

<日常利用者の声>

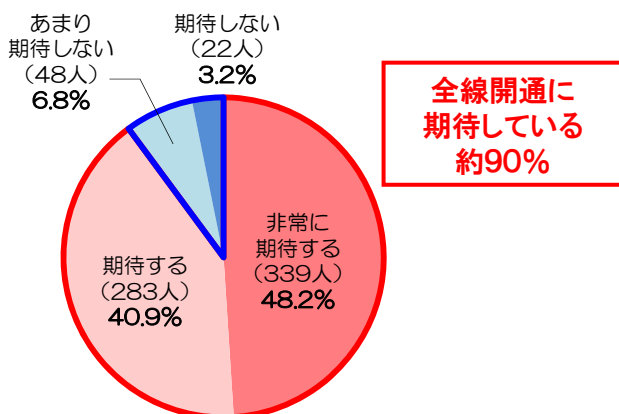


定期的に自宅から紀の川市の医療機関に通院していますが、通院ついでに**開通区間を利用して、周辺の施設に新鮮な野菜や果物を買っていく**ようになりました。高速道路ができるまでは、時間的に無理があったが、**行きたいところまで足を伸ばせる**ようになりました。

【和歌山県和歌山市在住】

※WEBアンケート調査(H27.2)

■京奈和自動車道 全線開通に向けた期待の声



<一般ドライバーの声>



京奈和自動車道が全線開通すれば、**中部地方方面からの旅行者にとっては利便性が格段に増し、高野山やそれに続く和歌山南部や大阪泉南方面に訪れやすくなる**と非常に期待しています。

【愛知県名古屋市在住】

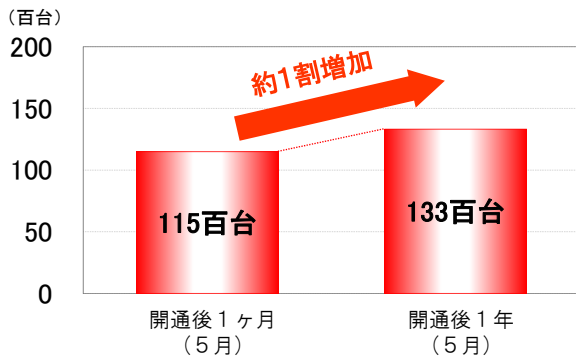
※ かつらぎ西PAヒアリング調査(H26.5.3) [n=136]
高野山観光客ヒアリング調査(H26.9.20) [n=156]
WEBアンケート調査(H27.2) [n=400]

【参考】

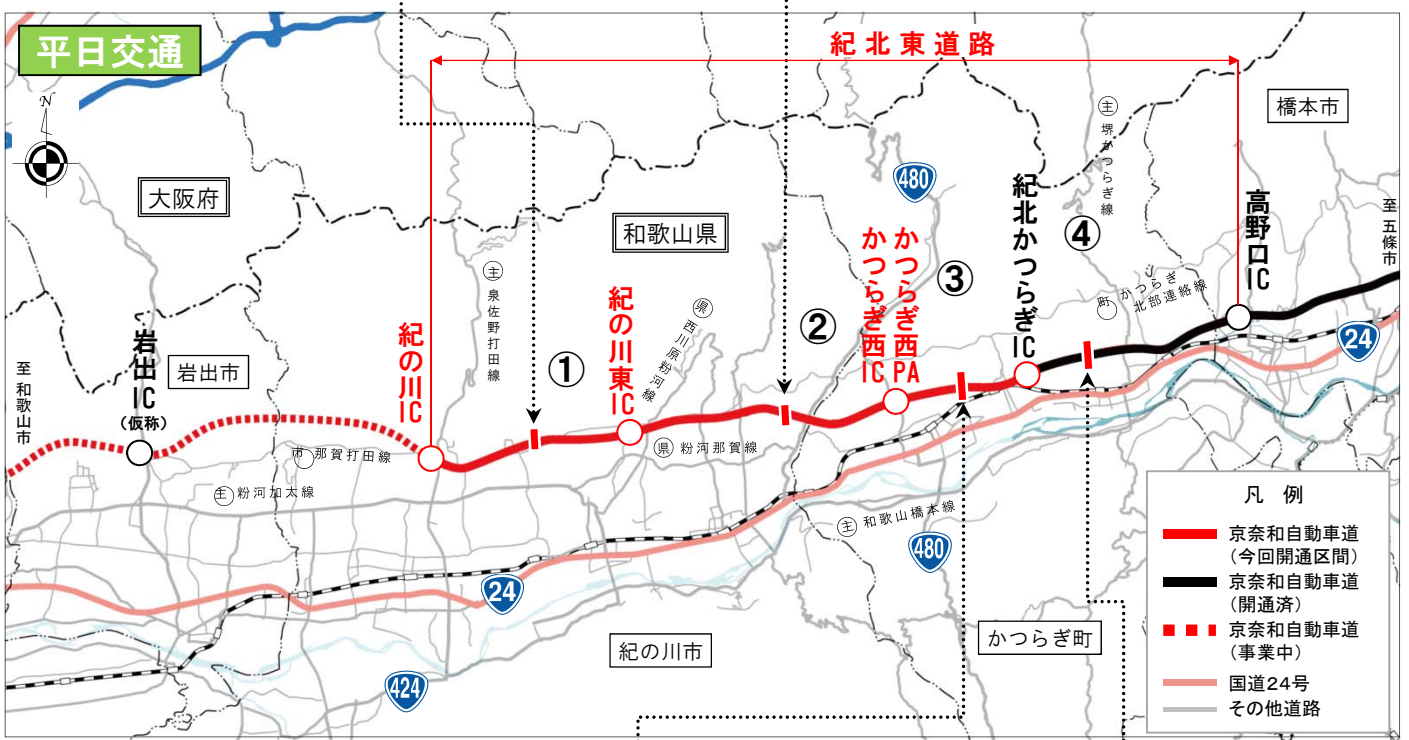
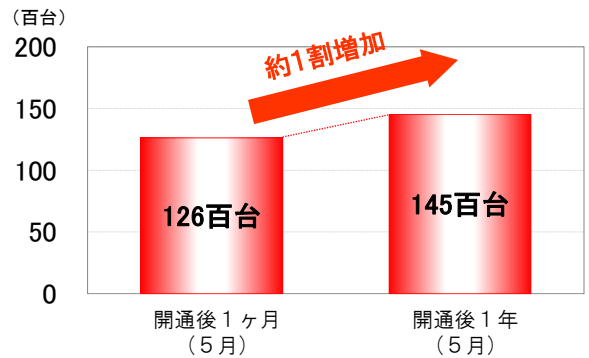
交通状況の変化

- 紀北東道路の平成27年5月の平日交通量は**133~169**百台/日です。
- 紀北東道路の利用が定着し、交通量が開通直後から**約1割増加**しています。

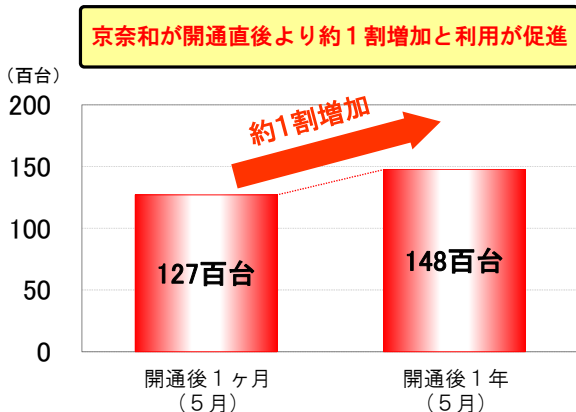
紀北東道路の交通量①



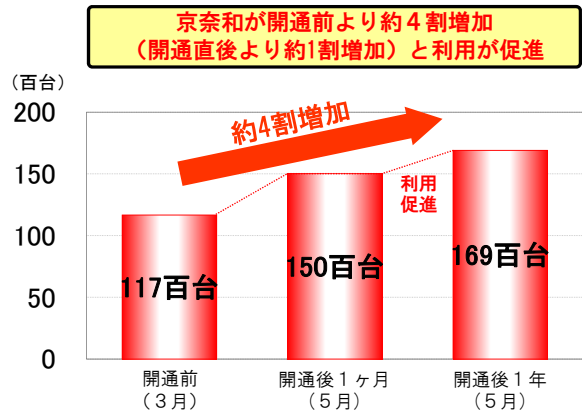
紀北東道路の交通量②



紀北東道路の交通量③



紀北東道路の交通量④



京奈和自動車道(紀北東道路) 事業概要

【事業概要】

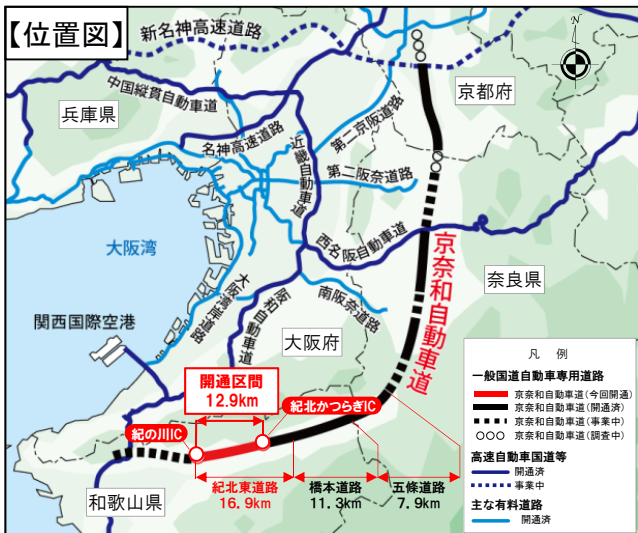
京奈和自動車道は、京都、奈良、和歌山の拠点都市を結び、近畿圏の環状道路を構成する延長約120kmの高規格幹線道路です。

京奈和間の移動時間を短縮することにより観光振興を支援すると共に地域の活性化に資する路線として期待されています。

紀北東道路は広域的なネットワークの役割を果たすとともに、国道24号の交通混雑の緩和、安全性の向上、観光産業の支援など地域の発展への寄与を目的とした道路です。

【紀北東道路の主な事業経緯】

- ・平成10年度 都市計画決定
- ・平成14年度 用地買収着手
- ・平成18年度 工事着手
- ・平成24年4月 高野口IC～紀北かつらぎIC
2車線開通
- ・平成26年3月 紀北かつらぎIC～紀の川IC
2車線開通



紀北東道路 かつらぎ西IC・PA (和歌山方面を望む)



紀北東道路 紀の川市野上 (和歌山方面を望む)



【路線概要図】

